

後期基本計画 計画事業と後期計画期間の事業量等

文化分野 (1)文化によるまちづくりの推進 (2)芸術・文化の振興 (3)生涯学習・生涯スポーツの推進

【 地域づくりの方向 】	【 政策 】
1. あらゆる主体が参画しながらまちづくりを実現していくまち	(1) 参加と協働の基盤づくり (2) 地域力の再生
2. すべての人が地域で共に生きていけるまち	(1) 地域福祉の推進 (2) 地域での自立生活支援 (3) 健康
3. 子どもを共に育むまち	(1) 子どもの権利保障 (2) 子育て環境の充実 (3) 幼児教育 (4) 学校における教育 (5) 地域における教育
4. 多様性を尊重し合えるまち	(1) 多文化共生の推進 (2) 平和と人権の尊重 (3) 男女共同参画社会の実現
5. みどりのネットワークを形成する環境のまち	(1) みどりの創造と保全 (2) 環境の保全 (3) リサイクル・清掃事業の推進
6. 人間優先の基盤が整備された、安全・安心のまち	(1) 魅力あるまちづくりの推進 (2) 魅力ある都心居住の場づくり (3) 交通体系の整備 (4) 災害に強いまちづくりの推進 (5) 安全・安心の確保
7. 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち	(1) 都市の魅力による集客力の向上 (2) 産業振興による都市活力創出
8. 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち	(1) 文化によるまちづくりの推進 (2) 芸術・文化の振興 (3) 生涯学習・生涯スポーツの推進

本資料は、政策ごとに
「基本計画の計画事業対比表」
と
計画事業の内容をお示した資料
とで構成されています。

裏面に記載例として資料の見方を記載いたしました。

基本計画の計画事業対比表

「基本計画の計画事業対比表」の記載例について

左側に「現行」として前期の計画事業を
右側に「後期案」として今回審議していただく後期の計画事業を記載しています。

(1)「現行」:前期の計画事業について (資料の左側)

- ①前期の計画事業の全てが記載されています。
- ②中央に計画事業の名称と、前期での事業実績が記載されています。
- ③事業名の横に3列の枠があります。
一列目の枠には、計画事業としての経過を表しています。
▼:事業が終了してしまったもの。
▽:事業は終了しませんが、計画事業からは外したものの。
□:事業を組み替えたことにより、別の計画事業として存続するものを表しています。
そして、▼と▽の計画事業は黄色を付してあります。また、右側の後期では計画事業ではなくなり、右側の後期の欄は空欄となっています。
- ④2列目では、計画事業の番号を表しています。
- ⑤3列目では、前期での計画事業の種別を表しています。
◎:既存重要AA事業
○:既存重要A事業
建:施設建設事業

(2)「後期案」:後期の計画事業について (資料の右側)

- ①後期の計画事業の全てが記載されています。
- ②前期の計画事業が後期にも存続する場合には、左側と同じ列に記載してあります。前期の計画事業が後期に引き継がれない場合には、空欄となっています。
- ③中央に計画事業の名称と、後期での事業実績の目標が記載されています。
- ④事業名の横に3列の枠があります。
一列目の枠には、計画事業としての経過を表しています。
▲:新規事業として、政策を実現するために新しい事業の展開が必要になるもの。
△:事業は計画事業外として前期から実施していましたが、後期では計画事業とするもの。
□:事業を組み替えたことにより、別の計画事業となったものを表しています。
そして、▲と△の計画事業は青色を付してあります。また、前期計画期間中に未来戦略プランで計画事業に加えた事業は茶色を付してあります。これらは前期では計画事業ではありませんでしたので、左側の前期の欄は空欄となっています。
- ⑤2列目には計画事業の事業番号が記載されています。事業の継続性を分かりやすくするために、同じ事業は同じ番号とし、新しい事業は新しい番号とし、終了した事業は欠番としています。
- ⑥3列目には、後期の計画事業の種別を表しています。
◎:政策を支える基幹的な事業。
○:政策の効果を高め、効率性を向上させる貢献的な事業。
建:施設建設事業。

2. すべての人が地域で共に生きていけるまち

記載例

【政策】 【現行】

◎:AA事業 ○:A事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 ▼:後期計画で未選定事業 ▼:終了事業

1-1 地域福祉の推進

施策の方向	事業名	前期事業量
1 福祉コミュニティの形成	1 ◎ 見守りと支え合いネットワーク事業	・見守り実施者数703人 ・協力員実働者数547人
	2 ○ 福祉事業(福祉まつり等)	・ふくしまつり参加者58297人 ・スポーツのつどい参加者2423人
2 地域ケアシステムの構築 (重点施策)	1 ◎ 閉じこもりうつ対策事業《介護保険事業会計》	・推進(訪問件数3,742件)
	2 ◎ 東西保健福祉センター運営事業	・推進(延べ10か所)
	3 ◎ 身体障害者相談員及び知的障害者相談員事業	・研修会14回
	4 ○ 前期期間中に事業が終了した事業。	・民生児童委員数1,212人 ・相談等活動385,491件 ・協議会等開催回数360回
	5 ○ 居宅介護支援事業所運営事業	
	6 ○ 居宅介護支援システム運営事業	・推進(施設数延べ40か所)

計画番号。
後期にも継続する場合には、同じ番号になっています。

前期期間中は計画事業としていたが、後期は計画事業から外して実施する事業。

新しい計画事業として
青で色付けしています。

後期には、計画事業とならない事業として黄色で色付けしています。

【政策】 【後期案】

◎:基幹事業 ○:貢献事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 △:現行計画事業外から選定された事業 ▲:新規事業

2-1 地域福祉の推進

施策の方向	事業名	後期事業量
1 福祉コミュニティの形成	1 ◎ 見守りと支え合いネットワーク事業	・見守り実施者数680人 ・協力員実働者数520人
	2 ◎ 福祉事業(ふくし健康まつり等)	・ふくし健康まつり参加者64,000人 ・スポーツのつどい参加者2,500人
2 地域ケアシステムの構築 (重点施策)	3 ◎ 地域保健福祉計画の改定(一部介護保険事業会計)	・継続
	4 ○ 社会福祉協議会助成事業	・会員数 50,000人
	5 ◎ 保健福祉審議会の設置	・審議会開催数22回 ・専門委員会開催数22回
	6 ◎ 介護保険事業推進会議の運営《介護保険事業会計》	・推進会議開催 18回
	7 ◎ 計画改定調査	・調査実施・支援
	8 ○ 地域福祉推進事業	・会員数50,000人
	9 ◎ 利用者自立支援協議会の運営	・部会含めでの開催回数100回
	1 ○ 閉じこもりうつ対策事業《介護保険事業会計》	・閉じこもり訪問件数1,000件 ・訪問支援訪問9,000件
民生委員、児童委員事業	4 ◎ 民生委員、児童委員事業	・民生児童委員数1,260人 ・相談等活動435,000件 ・協議会等開催365回

政策を実現するための「基幹」的な事業。

前期間中は計画事業外として実施していたが、後期は計画事業と位置付ける事業。

後期計画期間中に新たに事業を展開したい「新規事業」

未来戦略推進プランで計画事業として位置付け、実施してきた事業。前期の欄は空白になっています。

政策の効果を向上させるために「貢献」的な事業。

基本計画の計画事業対比表

8. 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち

【政策】 【現行】

◎:AA事業 ○:A事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 ▽:後期計画で未選定事業 ▼:終了事業

7-1 文化によるまちづくりの推進

施策の方向	事業名			前期事業量
1 文化によるまちの活性化 (重点施策)	▼	1	◎	文化芸術による創造のまちづくり事業(19年度以降子どものための文化体験等に分離) ・実施事業数 3
		2	○	文化資源の保護と活用事業 ・普及啓発事業参加者数 5,586人 ・文化財展示、文化財講座、文化財刊行物発行
	▽	3		アートキャンパス事業 ・参加者数 延223人
	▽	4		芸術・文化アーカイブ事業 ・アトリエ村資料室 延利用者数4,423人 所蔵資料数1,140冊(H.21) ・にしすがも創造舎舞台芸術アーカイブ 延利用者数934人 所蔵資料数2,398冊(H.21)
2 新たな芸術・文化の創出	▼	1	◎	舞台芸術交流センター開設準備事業 ・事業企画・施設引渡し・落成式等 総入場者数2,355人・柿落し公演 演目数4 上演回数53回 入場者数延12,725人
	▼	2	建	舞台芸術交流センターの整備 ・施設整備
		3		舞台芸術交流センターの運営 ・年間劇場稼働率約97% ・劇場集客数延168,990人 ・年間会議室稼働率約72%
3 伝統文化の継承		1	◎	雑司が谷旧宣教師館管理運営事業 ・開館日数1,354日・イベント回数103回・来館者数65,480人
		2	◎	郷土資料館事業運営 ・開館日数1,247日・イベント回数49回・来館者数72,114人
		3	◎	伝統工芸振興事業 ・伝統工芸展開催5回 来場者数延7,138人 ・伝統工芸団体への助成金交付件数5件 4,700千円
		4	○	としま区民芸術祭実施助成(民族芸能 in としま)事業 ・公演回数5回 ・来場者数延3,426人

【政策】 【後期案】

◎:基幹事業 ○:貢献事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 △:現行計画事業外から選定された事業 ▲:新規事業

8-1 文化によるまちづくりの推進

施策の方向	事業名			後期事業量
1 文化によるまちの活性化 (重点施策)		2	○	文化資源の保護と活用事業 ・普及啓発事業参加者数 6,000人 ・文化財展示、文化財講座、文化財刊行物発行
	□	18	◎	(仮称)西部地域複合施設文化拠点準備事業 ・委員会開催年4回 平成26年度開設予定
	□	23	○	「池袋演劇祭」助成事業 ・来場者数延292,500人 ・参加劇場数延80劇場 ・参加演目数延250
		24	○	新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館事業 ・開催会場延200会場 ・参加団体延195団体
		25	○	「フェスティバル/トーキョー」開催助成事業 ・掲載記事数延1,000件 ・演目数延75回
2 新たな芸術・文化の創出と創造環境の整備		6	◎	舞台芸術交流センター管理運営 ・年間劇場稼働率95% ・年間劇場集客数65,000人 ・年間会議室稼働率75%
	□	7	◎	文化芸術創造支援事業 ・稽古場応募件数延570件 ・にしすがも創造舎内ワークショップ開催回数260回
3 地域文化・伝統文化の継承と発展		1	◎	雑司が谷旧宣教師館の管理運営事業 ・開館日数1,337日・イベント回数100回・来館者数70,000人
		2	◎	郷土資料館の管理・運営 ・開館日数1,184日・イベント回数50回・来館者数75,000人
		3	◎	伝統工芸振興事業 ・伝統工芸展開催5回 来場者数延7,500人 ・伝統工芸団体への助成金交付件数5件 5,000千円
		4	○	としま区民芸術祭実施助成(民俗芸能 in としま)事業 ・公演回数5回 来場者数延3,340人
		5	◎	郷土資料館区民利用の情報基盤の整備 ・(仮称)西部地域複合施設への移転に合わせてデータベースを公開する。
	▲			旧鈴木信太郎邸の保存・活用 ・文化財調査、保存改修工事、公開・活用

基本計画の計画事業対比表

8. 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち

【政策】 【現行】

◎:AA事業 ○:A事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 ▼:後期計画で未選定事業 ▼:終了事業

7-2 芸術・文化の振興

施策の方向	事業名			前期事業量
1 芸術・文化鑑賞機会の充実	□	1	◎ 「池袋演劇祭」助成事業(8-1-1に移行)	・来場者数延238,816人 ・参加劇場数延75劇場 ・参加演目数延239
		2	○ 美術作品等展示・管理事業	・借り上げ展示作品数 延62点
	□	3	建 (仮称)西部複合施設文化拠点準備事業 (芸術文化資料館(仮称)の整備)(8-1-1 に移行)	・審議会回数17回
2 芸術・文化活動機会の充実 (重点施策)	□	1	◎ 文化芸術創造支援事業(8-1-2に移 行)	・稽古場利用応募件数延641件 ・にしすがも創造舎内ワークショップ開催回数332回
		2	◎ ジュニア・アーツ・アカデミー事業	・実施回数延120回 ・参加者数延3,838人
	□	3	◎ 区民参加によるアート・ステージ事業 (8-2-1へ移行)	・来場者数延4,145人
		4	◎ 「としま文化フォーラム」助成事業	・参加者数延5,425人 ・開催回数60回
		5	◎ 「としま区民芸術祭(区民参加による演 奏会)」助成事業	・来場者数延7,788人
	□	6	○ としま区民芸術祭への助成事業(8-2- 1に移行)	・来場者数延46,324人
	▼	7	○ 文化活動振興助成事業	・交付件数9件
	▼	8	建 公会堂の再構築	—————

【政策】 【後期案】

◎:基幹事業 ○:貢献事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 △:現行計画事業外から選定された事業 ▲:新規事業

8-2 芸術・文化の振興

施策の方向	事業名			後期事業量
1 芸術・文化鑑賞機会の充実		1	○ 「池袋演劇祭」助成事業【再掲】	・来場者数延292,500人 ・参加劇場数延80劇場 ・参加演目数延250
		2	◎ 美術作品等展示・管理事業	・企画展開催延4回 ・借上展示作品数延70点
		4	◎ 区立熊谷守一美術館の管理運営	・観覧者数延50,000人
	□	6	◎ としま区民芸術祭への助成事業	・来場者数延45,000人
	□	10	○ 区民参加によるアート・ステージ事業	・来場者数延3,998人
	△	11	○ 庁舎ロビーコンサート実施事業	・来場者数延2,980人
2 文化を支え、発展させる人材の育成 (重点施策)		1	◎ 文化芸術創造支援事業【再掲】	・稽古場応募件数延570件 ・にしすがも創造舎内ワークショップ開催回数260回
		2	○ ジュニア・アーツ・アカデミー事業	・実施回数延120回 ・参加者数延4,618人
		4	◎ 「としま文化フォーラム」助成事業	・参加者数延5,000人 ・開催回数50回
		5	○ 「としま区民芸術祭(区民参加による 演奏会)」助成事業	・来場者数延9,800人
		12	◎ 子どものための文化体験プログラム	・保育園WS参加者数延3,250人 ・演劇公演入場者数延10,000 人 ・演劇関連WS等参加者数300人
		13	◎ 文化ボランティアの育成事業	・講座数15講座

基本計画の計画事業対比表

8. 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち

【政策】 【現行】

◎:AA事業 ○:A事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 ▽:後期計画で未選定事業 ▼:終了事業

7-3 生涯学習・生涯スポーツの推進

施策の方向			事業名	前期事業量	
1 生涯学習の環境整備	▽	1	◎ CD等視聴覚資料の貸出事業	・CD貸出数671,972組 ・DVD貸出数83,152組	
		2	◎ 地域図書館の図書資料収集貸出事業	・図書貸出冊数6,336,654冊	
		3	◎ 中央図書館の図書資料収集貸出事業	・図書貸出冊数3,316,473冊	
		4	◎ 点字図書館障害者サービス事業	・利用登録者数990人(平成22年度)	
		5	◎ 地域文化創造館運営事業	・平均登録団体数789団体(延登録団体数3,945団体)	
		6	○ 図書館電算システムの維持管理	・ホームページコンテンツ更新回数309回 ・ICタグ導入 4館	
		▼	7	○ 中央図書館の維持管理	・平成18年度利用登録者数84,886人 ・平成19年度移転
		▼	8	建 新中央図書館の整備	・平成19年度開館
			9	建 生涯学習センターの整備	耐震診断委託 基本構想作成委託改修工事実施設計委託 代替施設の改修工事 エレベーター設置検討委託
		▽	10	建 千早地域文化創造館の整備	—————
		▽	11	新中央図書館の設置・運営	・平成19年度開館 ・平成21年度利用登録者数121,123人
		▽	12	健 図書館の再構築	・平成19年度新中央図書館開設 区立図書館数8か所→7か所
2 個の学びから社会的な学習活動への転換					
3 スポーツ・レクリエーション活動の充実(重点施策)					
		1	◎ 池袋スポーツセンター事業運営(後期計画:スポーツ施設の管理運営を含む)	・利用者数延1,191,942人	
		2	◎ 健康プラザとしま運営(後期計画:スポーツ施設の管理運営を含む)	—————	
	▼	3	○ 西池袋温水プール管理運営	・利用者数延236,896人(平成21年度廃止)	
	▽	4	建 体育館・体育場の再構築	・廃止施設2か所	

【政策】 【後期案】

◎:基幹事業 ○:貢献事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 △:現行計画事業外から選定された事業 ▲:新規事業

8-3 生涯学習・生涯スポーツの推進

施策の方向			事業名	後期事業量	
1 生涯学習の環境整備		2	◎ 地域図書館の図書資料収集貸出事業	・図書貸出冊数7,300,000冊	
		3	◎ 中央図書館の図書資料収集貸出事業	・図書貸出冊数4,375,000冊	
		4	◎ 点字図書館障害者サービス事業	・利用登録者数1,065人	
		5	◎ 地域文化創造館運営事業	・登録団体数 年平均670団体	
		6	○ 図書館電算システムの維持管理	・ホームページコンテンツ更新回数350回 ・ICタグ導入 3館	
			9	建 生涯学習センターの整備	・エアコン設置、防音室整備 旧大明小耐震・内部改装、外構工事
			18	○ みみずく資料館の運営	・開館日 年100日 ・入館者数 年2,500人
			31	建 南大塚地域文化創造館大規模改修(旧名南大塚ホール)の改修	・大規模改修
		▲		ボランティア人材バンク運営事業	・ボランティア登録者数延240人 ・あっせん件数285件
	2 個の学びから社会的な学習活動への転換				
			1	◎ 大学との協働による「としまコミュニティ大学」	・講座回数延408回 ・受講者数延19,046人 ・運営委員会開催延10回(年2回)
		▲		生涯学習センター運営モデル事業	・モデル事業実施
3 スポーツ・レクリエーション活動の充実(重点施策)					
		1	◎ スポーツ施設の管理運営	・利用者数延3,780,000人	
		4	建 (仮称)南長崎中央公園の整備	・屋内体育施設工事 ・屋外施設実施設計 ・造園工事	
	△	9	○ スポーツ・レクリエーション活動の振興	・大会参加者 延175,000人	
		10	○ ジュニア育成・シニアスポーツ振興事業	・イベント回数 延111回	

8 . 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち

1 . 文化によるまちづくりの推進

	成果指標名	後期目標
1	舞台芸術交流センター（あうるすぽっと）入場者数	123,000 人
2	歴史的文化財や文化資源が保存・活用されていると考える区民の割合	↗

1 . 文化によるまちの活性化

8-1-1-2 文化資源の保護と活用事業

1	貢献	文化資源の保護と活用事業	
【事業概要】 文化財を調査し登録・指定して保存と活用を図るとともに、文化財の管理・修理等に必要な経費を助成する。文化財講座の開催、刊行物の発行、説明版の設置等により、区民が文化財に親しむ機会の拡大に努める。開発事業にかかわる埋蔵文化財発掘調査を実施し、報告書を作成する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
<ul style="list-style-type: none"> 普及啓発事業参加者数 5,586 人 文化財展示、文化財講座、文化財刊行物発行 		<ul style="list-style-type: none"> 普及啓発事業参加者数 6,000 人 文化財展示、文化財講座、文化財刊行物発行 	
事業費	158,852		182,198

8-1-1-18 (仮称)西部地域複合施設文化拠点準備事業

2	基幹	(仮称)西部地域複合施設文化拠点準備事業	
【事業概要】(仮称)西部地域複合施設に、郷土資料分野、美術分野、文学・まんが分野の3分野を含むミュージアム系機能として芸術文化資料館(仮称)を設置する。現在の郷土資料館は、芸術文化資料館(仮称)に移設する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
		・委員会開催年4回 平成26年度開設予定	
事業費			16,610

8-1-1-23 「池袋演劇祭」助成事業

3	貢献	「池袋演劇祭」助成事業	
【事業概要】 「演劇のまち池袋」を支える主要なイベントである、豊島区舞台芸術振興会主催による「池袋演劇祭」に対して補助を行う。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
<ul style="list-style-type: none"> 来場者数延 238,816 人 参加劇場数延 75 劇場 参加演目数延 239 		<ul style="list-style-type: none"> 来場者数延 292,500 人 参加劇場数延 80 劇場 参加演目数延 250 	
事業費	14,000		14,000

8-1-1-24 新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館

4	貢献	新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館	
【事業概要】 「まちのどっこが美術館」をコンセプトに、かつて「池袋モンパルナス」と呼ばれた池袋西口から長崎、千早地域のおよそ40か所でさまざまな芸術家や、区内小学生の多彩な作品を展示する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
		・開催会場延 200 会場 ・参加団体延 195 団体	
事業費			35,000

8-1-1-25 「フェスティバル/トーキョー」開催助成事業

5	貢献	「フェスティバル/トーキョー」開催助成事業	
【事業概要】 東京都歴史文化財団の「東京文化発信プロジェクト」の一環として池袋周辺において開催される舞台芸術フェスティバルに対し助成を行う。開催を推進することにより、「演劇のまち池袋」のPR、池袋のイメージアップ及び豊島区のシティーセールスに資する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
		・掲載記事数延 1,000 件 ・演目数延 75 回	
事業費			50,000

2 . 新たな芸術・文化の創出と創造環境の整備

8-1-2-6 舞台芸術交流センター管理運営

1	基幹	舞台芸術交流センター管理運営	
【事業概要】 豊島区の文化を創造・発信し、副都心池袋のにぎわいを創出するため、舞台芸術の上演や文化・芸術の担い手育成事業、施設提供事業などを行う。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
<ul style="list-style-type: none"> 年間劇場動率約 97% 劇場集客数延 168,990 人 年間会議室稼働率約 72% 		<ul style="list-style-type: none"> 年間劇場稼働率 95% 年間劇場集客数 65,000 人 年間会議室稼働率 75% 	
事業費	708,287		882,190

8-1-2-7 文化芸術創造支援事業

2	基幹	文化芸術創造支援事業	
【事業概要】 旧朝日中学校をアート系NPO法人に貸与し、文化発信拠点として活用する。芸術・文化活動の活性化と創造環境の整備を通じて、地域社会の活力向上を図る。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
<ul style="list-style-type: none"> 稽古場利用応募件数延 641 件 にしすがも創造舎内ワークショップ開催回数 332 回 		<ul style="list-style-type: none"> 稽古場応募件数延 570 件 にしすがも創造舎内ワークショップ開催回数 260 回 	
事業費	47,655		10,812

3. 地域文化・伝統文化の継承と発展

8-1-3-1 雑司が谷旧宣教師館の管理運営事業

1	基幹	雑司が谷旧宣教師館の管理運営事業
【事業概要】 都の指定有形文化財である建物の保存に努めるとともに、地域にゆかりのある「赤い鳥」にちなんだ図書コーナーの設置、「おばあちゃんのお話会」「赤い鳥コンサート」などの事業を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・開館日数 1,354 日・イベント回数 103 回・来館者数 65,480 人		・開館日数 1,337 日・イベント回数 100 回・来館者数 70,000 人
事業費	33,255	40,482

8-1-3-2 郷土資料館の管理・運営

2	基幹	郷土資料館の管理・運営
【事業概要】 区民及び来館者に豊島区の歴史、文化を紹介し理解を深めていただくために、豊島区に関する貴重な郷土資料を収集・整理・保存するとともに、調査・研究・展示、講座の開催、刊行物の発行を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・開館日数 1,247 日・イベント回数 49 回・来館者数 72,114 人		・開館日数 1,184 日・イベント回数 50 回・来館者数 75,000 人
事業費	96,236	163,785

8-1-3-3 伝統工芸振興事業

3	基幹	伝統工芸振興事業
【事業概要】 後継者難や企業規模の零細性ゆえに衰退傾向にある伝統工芸品産業の育成発展を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・伝統工芸展開催延 5 回 来場者数延 7,138 人 ・伝統工芸団体への助成金交付件数延 5 件 4,700 千円		・伝統工芸展開催延 5 回 来場者数延 7,500 人 ・伝統工芸団体への助成金交付件数延 5 件 5,000 千円
事業費	12,494	17,105

8-1-3-4 としま区民芸術祭実施助成（民俗芸能 in としま）事業

4	貢献	としま区民芸術祭実施助成（民俗芸能 in としま）事業
【事業概要】 区内に伝わる民俗芸能の継承を支援するため、豊島区指定無形民俗文化財である「富士元囃子」「長崎獅子舞」のほか近隣地域や姉妹都市、友好都市の民俗芸能公演を開催する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・公演回数 5 回 ・来場者数延 3,426 人		・公演回数 5 回 ・来場者数延 3,340 人
事業費	19,327	20,465

8-1-3-5 郷土資料館区民利用の情報基盤の整備

5	基幹	郷土資料館区民利用の情報基盤の整備
【事業概要】 郷土資料館が収蔵する地域の歴史・文化資料を区民の共有財産として活用するため、資料のデータベース化を図り、区民の利用に供する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・（仮称）西部地域複合施設への移転に合わせデータベースを公開する。
事業費		26,435

8-1-3-新 旧鈴木信太郎邸の保存・活用

6	新規	旧鈴木信太郎邸の保存・活用
【事業概要】 フランス文学者 鈴木信太郎氏の旧宅を譲り受け、文化財として建物の保存を図りつつ、地域の貴重な文化資源として広く区民に公開し、活用を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・文化財調査、保存改修工事、公開・活用

8 . 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち

2 . 芸術・文化の振興

	成果指標名	後期目標
1	池袋演劇祭の入場者数	58,000 人
2	文化芸術創造支援事業における創造活動件数	150 件

1 . 芸術・文化鑑賞機会の充実

8-2-1-1 「池袋演劇祭」助成事業【再掲】

1	貢献	「池袋演劇祭」助成事業【再掲】	
【事業概要】 舞台芸術をより多くの区民に親しみやすいものとするを目的に、豊島区舞台芸術振興会が主催する「池袋演劇祭」に対して補助を行う。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
・来場者数延 238,816 人 ・参加劇場数延 75 劇場 ・参加演目数延 239		・来場者数延 292,500 人 ・参加劇場数延 80 劇場 ・参加演目数延 250	
事業費	14,000		14,000

8-2-1-2 美術作品等展示・管理事業

2	基幹	美術作品等展示・管理事業	
【事業概要】 区施設に文化的潤いと親しみをもたせるとともに、来訪者の美術作品鑑賞機会を増やすため、美術作品の借上げ展示等を行う。また収蔵美術作品の整理・保管・活用を図る。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
・借り上げ展示作品数 延 62 点		・企画展開催延 4 回 ・借上展示作品数延 70 点	
事業費	20,833		47,138

8-2-1-4 区立熊谷守一美術館の管理運営

3	基幹	区立熊谷守一美術館の管理運営	
【事業概要】 熊谷守一作品 153 点の寄贈を受け、平成 19 年 11 月に区立美術館として開設。美術館の管理・運営は指定管理者が行っている。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
		・観覧者数延 50,000 人	
事業費			52,110

8-2-1-6 としま区民芸術祭への助成事業

4	基幹	としま区民芸術祭への助成事業	
【事業概要】 としま未来文化財団がとしま区民芸術祭（豊島区管弦楽団演奏会、同吹奏楽団演奏会、美術・書道・華道総合美術展、区民文化祭）を実施することに対し助成する。区民の交流、芸術・文化に対する理解と創造意欲を促進すると同時に、身近な芸術文化観賞の機会を提供する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
・来場者数延 46,324 人		・来場者数延 45,000 人	
事業費	86,207		79,085

8-2-1-10 区民参加によるアート・ステージ事業

5	貢献	区民参加によるアート・ステージ事業	
【事業概要】 区民やジュニア・アーツ・アカデミーの子どもたちが参加するオペラ公演に対し助成する。東京音楽大学及び東京芸術劇場との連携により、広く区民にオペラ鑑賞の機会を提供する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
・来場者数延 4,145 人		・来場者数延 3,998 人	
事業費	34,970		34,015

8-2-1-11 庁舎ロビーコンサート実施事業

6	貢献	庁舎ロビーコンサート実施事業	
【事業概要】 東京音楽大学の協力により、昼休み時間を利用して本庁舎ロビーでミニコンサートを実施している。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
		・来場者数延 2,980 人	
事業費			890

2 . 文化を支え、発展させる人材の育成

8-2-2-1 文化芸術創造支援事業【再掲】

1	基幹	文化芸術創造支援事業【再掲】	
【事業概要】 旧朝日中学校をアート系 NPO 法人に貸与し、同法人の実施する、演劇・ダンス等の稽古場提供、子ども向けワークショップ等の文化・芸術の担い手育成事業を支援する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
・稽古場利用応募件数延 641 件 ・にしすがも創造舎内ワークショップ開催回数 332 回		・稽古場応募件数延 570 件 ・にしすがも創造舎内ワークショップ開催回数 260 回	
事業費	47,655		10,812

8-2-2-2 ジュニア・アーツ・アカデミー事業

2	貢献	ジュニア・アーツ・アカデミー事業	
【事業概要】 東京音楽大学等の協力を得て、子どもを対象に声楽、楽器演奏をはじめ、多様な文化・芸術経験の機会を提供する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
・実施回数延 120 回 ・参加者数延 3,838 人		・実施回数延 120 回 ・参加者数延 4,618 人	
事業費	16,177		15,715

8-2-2-4 「としま文化フォーラム」助成事業

3	基幹	「としま文化フォーラム」助成事業	
【事業概要】 文化創造の担い手を育成することを目的に、としま文化フォーラム実行委員会が、著名な文化人を講師に招き、開催している「としま文化フォーラム」に対する補助を行う。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
・参加者数延 5,425 人 ・開催回数 60 回		・参加者数延 5,000 人 ・開催回数 50 回	
事業費	6,045		10,000

8-2-2-5 「としま区民芸術祭（区民参加による演奏会）」助成事業

4	貢献	「としま区民芸術祭（区民参加による演奏会）」助成事業	
【事業概要】 「第九」などを演目とする「区民参加による演奏会」参加者を区民から公募し、東京音楽大学等の協力のもと年末に東京芸術劇場大ホールで演奏会を上演する、としま未来文化財団の事業へ補助を行う。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
・来場者数延 7,788 人		・来場者数延 9,800 人	
事業費	33,725		28,715

8-2-2-12 子どものための文化体験プログラム

5	基幹	子どものための文化体験プログラム	
【事業概要】 子どもに向けた演劇の制作と上演及び関連ワークショップの実施並びに保育園へのアーティストを派遣し、子どもたちが様々なアートを体験できる「派遣型ワークショップ」を実施する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
		・保育園 WS 参加者数延 3,250 人 ・演劇公演入場者数延 10,000 人 ・演劇関連 WS 等参加者数 300 人	
事業費			57,395

8-2-2-13 文化ボランティアの育成事業

6	基幹	文化ボランティアの育成事業	
【事業概要】 文化によるまちづくりの一環として、地域で活動する文化ボランティアを育成する。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
		・講座数 15 講座	
事業費			10,000

8 . 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち

3 . 生涯学習・スポーツの推進

	成果指標名	後期目標
1	図書館登録者 1 人あたり貸し出し冊数	19 冊
2	地域文化創造館利用団体登録数	680 団体
3	区民のスポーツ実施率	42 . 0%

1 . 生涯学習の環境整備

単位：千円

8-3-1-2 地域図書館の図書資料収集貸出事業

1	基幹	地域図書館の図書資料収集貸出事業
【事業概要】 地域の身近な情報センターとして教養、調査研究、レクリエーション等に資する図書資料等を提供し、区民の教育と文化の発展に寄与する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・図書貸出冊数 6,336,654 冊		・図書貸出冊数 7,300,000 冊
事業費	248,894	271,055

8-3-1-3 中央図書館の図書資料収集貸出事業

2	基幹	中央図書館の図書資料収集貸出事業
【事業概要】 豊島区の基幹的な情報センターとして教養、調査研究、レクリエーション等に資する図書資料等を提供し、区民の教育と文化の発展に寄与する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・図書貸出冊数 3,316,473 冊		・図書貸出冊数 4,375,000 冊
事業費	202,063	177,915

8-3-1-4 点字図書館障害者サービス事業

3	基幹	点字図書館障害者サービス事業
【事業概要】 視覚障害者に図書の貸出し、対面朗読を行う。また、ボランティアの養成や、点字図書等の作成を進め、視覚障害者の図書館利用の促進を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・登録者数 990 人（平成 22 年度）		・利用登録者数 1,065 人
事業費	71,363	74,935

8-3-1-5 地域文化創造館運営事業

4	基幹	地域文化創造館運営事業
【事業概要】 区民が文化学習活動に参加する機会と場所を提供する施設で、区内に 5 か所（駒込、巣鴨、南大塚、雑司が谷、千早）設置している。各種講座、学習相談、文化祭などを実施している。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・平均登録団体数 789 団体（延登録団体数 3,945 団体）		・登録団体数 年平均 670 団体
事業費	1,021,062	965,475

8-3-1-6 図書館電算システムの維持管理

5	貢献	図書館電算システムの維持管理
【事業概要】 図書館業務の電算化を推進することにより、資料及び情報を利用者の求めに応じて速やかに提供し、効率的かつ利便性の高い図書館としていく。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・ホームページコンテンツ更新回数 309 回 ・IC タグ導入 4 館		・ホームページコンテンツ更新回数 350 回 ・IC タグ導入 3 館
事業費	312,445	488,060

8-3-1-9 生涯学習センターの整備

6	建設	生涯学習センターの整備
【事業概要】 旧大明小学校の施設の中に生涯学習センターを整備する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
耐震診断委託 基本構想作成委託改修工事実施設計委託 代替施設の改修工事 エレベーター設置検討委託		エアコン設置、防音室整備 旧大明小耐震・内部改装、外構工事
事業費	28,966	425,275

8-3-1-18 みみずく資料館の運営

7	貢献	みみずく資料館の運営
【事業概要】 区民の郷土への愛着を育むため、平成 22 年度に新たに寄贈された約 6000 点を含む、地域に係わりの深いみみずくに関する資料を整理し展示する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・開館日 年 100 日 ・入館者数 年 2,500 人
事業費		10,350

8-3-1-31 南大塚地域文化創造館大規模改修

8	建設	南大塚地域文化創造館大規模改修
【事業概要】 南大塚ホール及び南大塚地域文化創造館の老朽化に伴う大規模改修工事を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・大規模改修を実施する。
事業費		1,215,325

8-3-1-新 ボランティア人材バンク運営事業

9	新規	ボランティア人材バンク運営事業
【事業概要】 本の読み聞かせ養成講座により一定の技術や知識を習得したボランティアを人材バンクへ登録・あっせんする。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・ボランティア登録者数 延 240 人 ・あっせん件数 285 件

2. 個の学びから社会的な学習活動への転換

8-3-2-1 大学との協働による「としまコミュニティ大学」

1	基幹	大学との協働による「としまコミュニティ大学」
【事業概要】 6大学（学習院大学、女子栄養大学、大正大学、帝京平成大学、東京音楽大学、立教大学）と協働によりさまざまな地域課題に関するプログラムを展開し、地域に埋もれた「まちづくりリーダー」を育成する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・講座回数 408 回 ・受講者数 19,046 人 ・運営委員会開催 10 回（年 2 回）
事業費		24,665

8-3-2-新 生涯学習センター運営モデル事業

2	新規	生涯学習センター運営モデル事業
【事業概要】 生涯学習センターを区と NPO とが協働で運営していくモデル事業を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・モデル事業を実施する。

3. スポーツ・レクリエーション活動の充実

8-3-3-1 スポーツ施設の管理運営

1	基幹	スポーツ施設の管理運営
【事業概要】 区民のスポーツ振興、競技力の向上、健康増進をめざし、各種スポーツプログラムを提供するとともに、快適なスポーツ環境を提供するためスポーツ施設の維持・管理をおこなう。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
利用者数人延 3,614,094 人		・利用者数延 3,780,000 人
事業費	2,798,808	1,488,745

8-3-3-4 （仮称）南長崎中央公園の整備

2	建設	（仮称）南長崎中央公園の整備
【事業概要】 国庫補助制度等の活用により、屋内プール、体育館、多目的スポーツ広場等、スポーツと防災機能を備えた公園を整備する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・屋内体育施設工事 ・屋外施設実施設計 ・造園工事
事業費		3,802,846

8-3-3-9 スポーツ・レクリエーション活動の振興

3	貢献	スポーツ・レクリエーション活動の振興
【事業概要】 区民がスポーツ・レクリエーション活動に自主的かつ積極的に参加できるよう区民大会・都民大会予選等を関係団体との共催で実施する。また、スポーツ・レクリエーションの普及・振興を目的とした団体（NPO 法人豊島区体育協会・豊島区レクリエーション協会）の振興を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・大会参加者延 175,000 人
事業費		76,065

8-3-3-10 ジュニア育成・シニアスポーツ振興事業

4	貢献	ジュニア育成・シニアスポーツ振興事業
【事業概要】 子どもが、体を動かすことが好きになるよう各種のスポーツを体験する機会を提供するとともに、地域スポーツ指導者を対象として、スポーツ理論や実践の講習を行いスポーツリーダーを育成していく。また、シニア向けのスポーツプログラムを提供し、シニアスポーツの振興を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・イベント回数 111 回
事業費		21,940